

## 令和5年度厚生労働省 水道水質検査精度管理の結果について

配水管理課水質係では、水質検査結果の信頼性を確保するため、厚生労働省が実施する外部精度管理に参加しています。

測定精度について良好な結果であるとの評価を受けています。

### 水道水質検査精度管理のための統一試料調査(厚生労働省)

#### (1) 実施項目

無機物：硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素

有機物：ホルムアルデヒド

#### (2) 実施日

令和5年5月31日～6月23日

#### (3) 参加機関

424 機関(登録検査機関：207 水道事業者等：168 衛生研究所等：49)

#### (4) 結果

無機物(硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素)

誤差率：適合(中央値±10.0%以下) Zスコア \*1：適合(|Z|≤3)

有機物(ホルムアルデヒド)

誤差率：適合(中央値±20.0%以下) Zスコア \*1：適合(|Z|≤3)

#### (5) 評価 \*2

どちらの測定結果も統計分析で良好と判定され、第1群に分類された。

\*1 Zスコアとは分布の中央値からのずれを表す数値であり、絶対値が大きいほど中央値からのずれが大きいことを示す。

\*2 統一試料の測定結果だけでなく、検査方法告示の遵守状況等も踏まえて全参加機関を「第1群」、「第2群」及び「要改善」の3群に分類する

分類	要件
第1群	統一試料の測定結果が統計分析で良好と判定され、かつ水質検査の実施体制に疑義がないと判断された機関
第2群	統一試料の測定結果が統計分析で良好と判定されたものの、検査方法告示からの逸脱等、水質検査の実施体制に疑義があると判断された機関
要改善	統一試料の測定結果が統計分析において不良と判定された機関